

尾花沢地区の現状と課題

快適な職場環境を実現するための取組み

令和6年 2024年 2月 22日

村山産業高校

株式会社 只平
代表取締役 高橋寛喜



2001年

東北文化学園
情報システム課

プログラミングや
ネットワーク構築と
保守について学ぶ。
3年課程修了後山形
市内で就職。

■国家資格取得
・基本情報処理技術者
・システムアドミニス
トレータ

2004年

(株)プレミアライン入社
人材関連会社

山形支店にて営業職
として新規取引先の
開拓や社員の労務管
理を担当。
東京本社の経営企画
部へ転勤し、社内シ
ステムの管理や全国
各支店の収支内容の
精査を担当。

■国家資格取得
・第1種衛生管理者

2008年

(株)TTM入社
現(株)ビーネックス

人材関連会社の新規
立上げメンバーとし
て参加。
給与・売上関連のシ
ステム構築を担当。
事業が軌道に乗った
タイミングで就農す
るために退社。

2010年

高橋園芸
尾花沢市で就農

28歳の時にUター
ンし、尾花沢市の
親元で就農。
花卉・水稻の生産
に従事する。
切り花の品種改
良・開発に加え生
産効率の見直しを
行い収益を増やす。

2019年

(株)只平 設立
代表取締役就任

正社員の雇用を機
に花卉部門を法人
化し代表に就任。
水稻部門は高橋園
芸として個人事業
のままで継続。水
稲部門の作業を法
人に委託する形で
営農。

法人設立後～

2019年
やまがた農業経営塾に3期生と
して入塾・修了
2023年
村山地域農林水産業若者賞



生産物

| | | |
|-----|-------|----------------------|
| 花卉 | 3.5ha | クジャクアスター・ソリダゴ・ワレモコウ等 |
| 水稲 | 20ha | はえぬき・ひとめぼれ・雪若丸 |
| WCS | 15ha | 移植10ha ドローン直播5ha |
| そば | 50ha | 3経営体による営農組合を組織し活動 |

人員構成

| | | |
|-------|-----|---------------------|
| 家族社員 | 3名 | 私・父・母 |
| 正社員 | 2名 | 周年雇用 |
| 季節雇用 | 15名 | 4月～10月で合計7,000時間程度 |
| アルバイト | 3名 | 都合の良いときに出勤 月に15時間程度 |

農園の歴史

- 両親が育苗ハウスの有効活用を目的に花卉栽培を開始
- 花卉生産は40年以上の実績がある
- 2019年6月に花卉部門を法人化
- 2020年 水稲防除用ドローンを導入
- 2021年 花卉年間生産量100万本達成
- 2022年 精米のネット販売を開始



水稻の現状

全国的に作付面積と収穫量は減少傾向にあります。収穫量の全国順位は上位にありますが、その総量は減少しています。尾花沢でも離農者は増えている一方、中規模以上の農家や畜産業者が農地を引き受けることでなんとか現状維持ができています。スマート化や大規模化の恩恵を受けやすいため弊社でも経営規模を拡大中です。

全国収穫量×作付面積

日本全体の切花の収穫量は16年で11.6%の減少で作付面積は16.9%の減少となっている



山形県の水稲収穫量全国順位

令和3年産水稲収穫量

| # | 都道府県 | 収穫量 | 収穫量割合 | 作付面積 | 作付面積割合 |
|----|------|--------------|-------|---------------|--------|
| - | 全国 | 7,563,000(t) | - | 1,403,000(ha) | - |
| 1 | 新潟県 | 620,000(t) | 8.2% | 117,200(ha) | 8.4% |
| 2 | 北海道 | 573,700(t) | 7.6% | 96,100(ha) | 6.8% |
| 3 | 秋田県 | 501,200(t) | 6.6% | 84,800(ha) | 6.0% |
| 4 | 山形県 | 393,800(t) | 5.2% | 62,900(ha) | 4.5% |
| 5 | 宮城県 | 353,400(t) | 4.7% | 64,600(ha) | 4.6% |
| 6 | 茨城県 | 344,800(t) | 4.6% | 63,500(ha) | 4.5% |
| 7 | 福島県 | 335,800(t) | 4.4% | 60,500(ha) | 4.3% |
| 8 | 栃木県 | 300,900(t) | 4.0% | 54,800(ha) | 3.9% |
| 9 | 千葉県 | 277,800(t) | 3.7% | 50,600(ha) | 3.6% |
| 10 | 岩手県 | 268,600(t) | 3.6% | 48,400(ha) | 3.4% |

(データソース：政府統計の総合窓口(e-Stat)[<https://www.e-stat.go.jp/>])

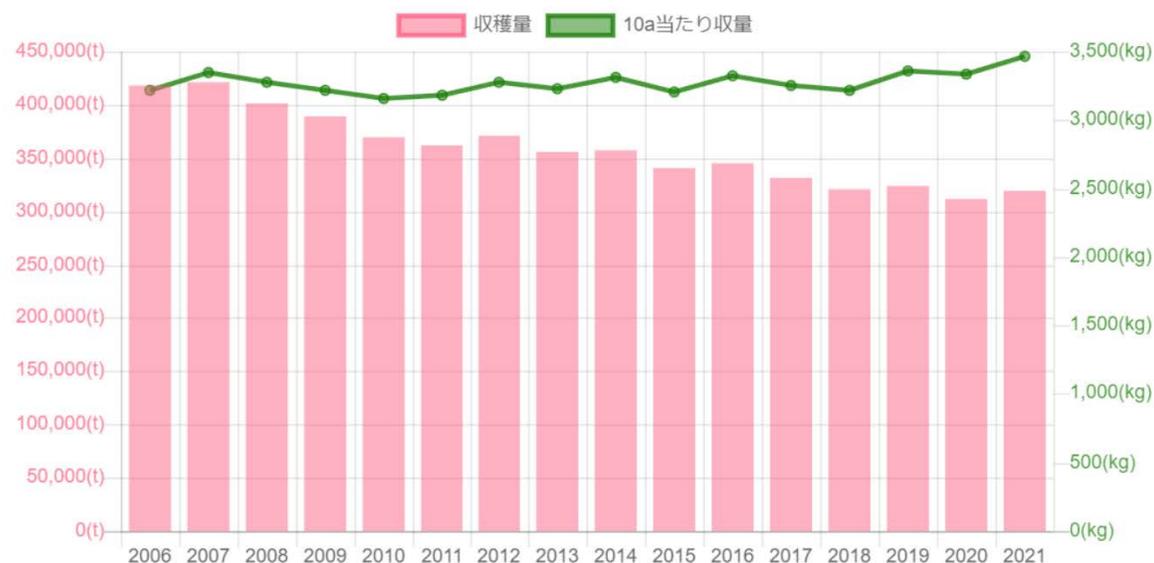
出典：ジャパクロップス

尾花沢スイカの現状

全国的に作付面積と収穫量は減少傾向にありますが、「尾花沢すいか」のブランド力は強く作れば作るほど売れる状況になっています。少人数で収穫作業まで完了する露地スイカ栽培は、人手の確保が難しい尾花沢の現状に最適な作物となっています。研修から移住就農までの道筋を行政が用意してくれており、毎年数件の新規就農実績があるそうです。

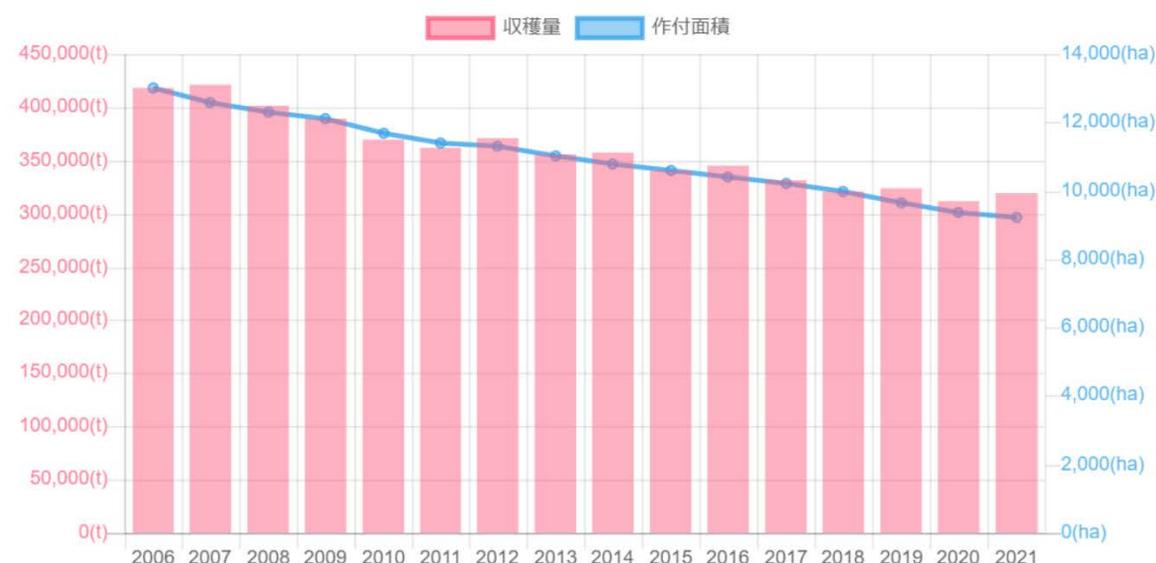
収穫量×反収

日本全体の10aあたりの収量は7.8%の増加となっています



収穫量×作付面積

日本全体の収穫量は16年間で23.7%の減・作付面積は29.2%の減となっています



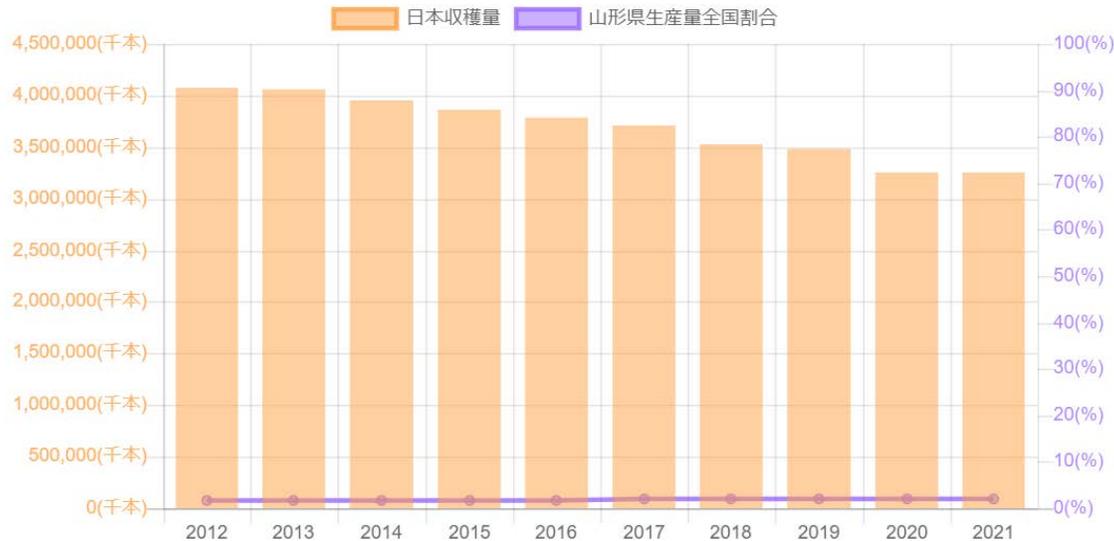
出典：ジャパクロップス

切り花の現状

全国的に作付面積と収穫量は減少傾向にありますが、山形県では生産量を維持できている。市場から産地としての信頼を得ることで高単価での取引が可能となり、収入の安定につながっている。弊社では売り上げ全体の70%程を占めている主要作物となっていますが、人員確保が難しくなることを考慮し将来的には縮小予定としております。

全国収穫量 × 山形県収穫量

日本全体の切花の収穫量は10年で20.2%の減少で山形県の出荷量は0.41%の増加となっています



山形県の収穫量 × 作付面積

山形県の切花の収穫量は10年で0.3%の減少で作付面積は9.2%の増加となっています



出典：ジャパックス



現状

◆有利な点

黒ぼく土の圃場が多く、スイカや畑作物など幅広い作物に適応する。
基盤整備された圃場が大半を占める。

「尾花沢スイカ」のブランドがあることで価格が安定する。

ダム・河川からの用水確保ができ、安定生産につながっている。

◆不利な点

圃場の場所が尾花沢でも端のほうに位置するため、働き手の確保がむずかしい。

課題と解決策

◆人材不足

新しい人材確保が難航しており、パート社員の高齢化を改善できていない。

→短期アルバイトや副業でもすぐに働いてもらえるように、作業の単純化を進めている。

◆夏の猛暑時の外仕事

体力を消耗し、効率よく仕事ができない。熱中症のリスクも高まる。

→外作業に充てる時間帯を早朝と夕方以降にずらし、気温の高いお昼前後は室内作業ができるようにする。



自分に合った農業がある

親元就農・研修からの独立開業・雇用就農・兼業農家・副業でのアルバイト等、様々な働き方があります。

加えて農業には水稻・畑作・果樹・畜産・作業受託・複合経営などたくさんの分野があります。同じ作物でも経営体によって仕事の仕方は様々です。今日はその一例として弊社を紹介させていただきます。農業を始めるタイミングやチャンスも人それぞれ。

一度は農業の現場に触れてほしい

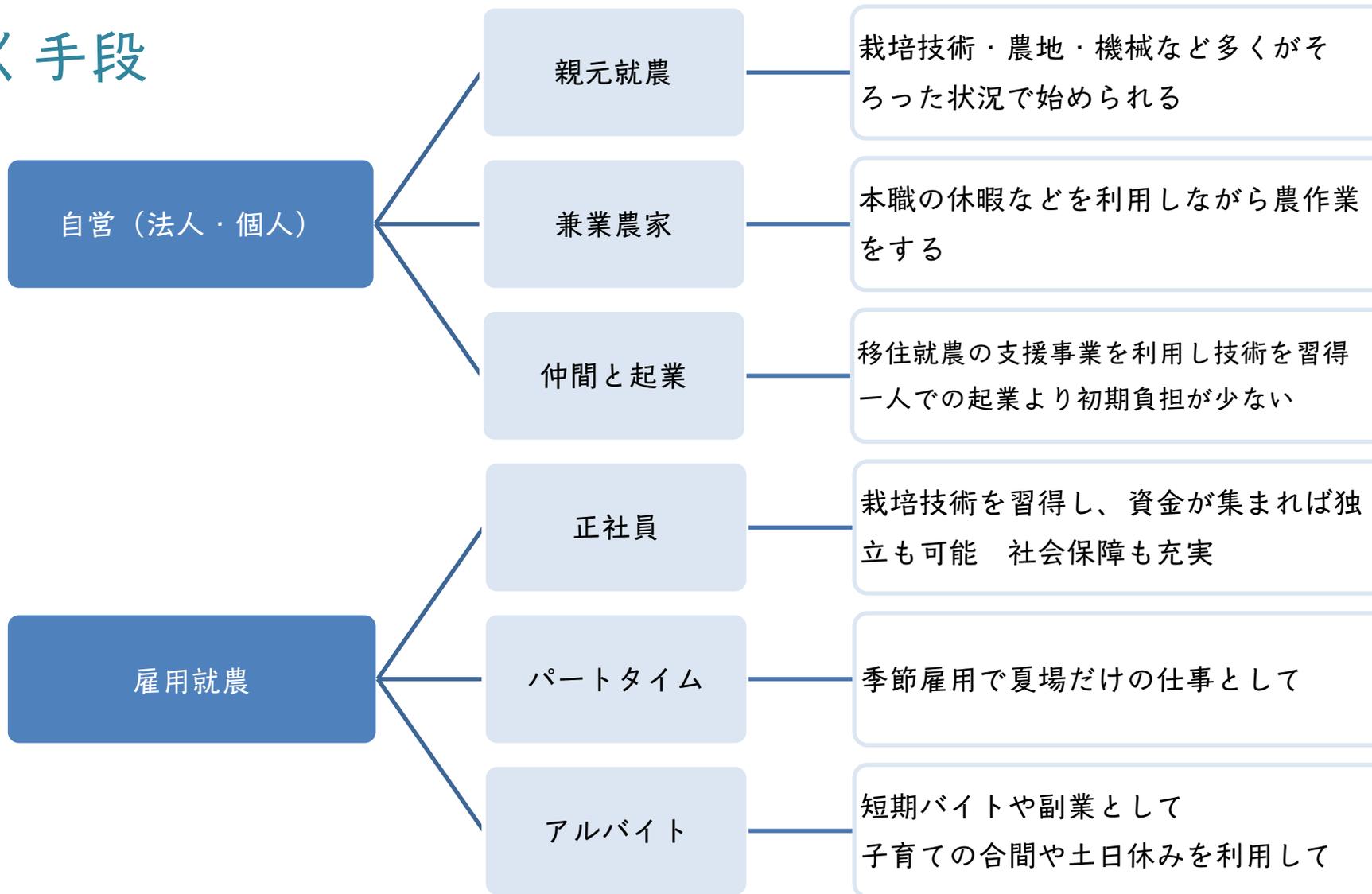
現在専門的に農業を学ぶ皆さんですが、卒業後すぐに農業を仕事にする人は少ないと思います。どんな選択をするかは人それぞれですが、農業においてはすべての社会経験が役に立ちます。休日のアルバイトでも、短期間のお試し就農でも、チャンスがあれば働いてみてください。

農業はしっかりと稼げるし、休めます

忙しいだけで稼げない汚くキツイといわれた農業ですが、現在はキツイ思いをした分だけしっかりと稼げます。適正な人数で経営体を作ることによって農繁期でも順番に休みを取ることが可能になります。地域の気候に適合しブランド化された農作物を選択すれば、価格も収入も安定します。夏が忙しいのは当然ですが、その分冬場はゆっくりと過ごすことができます。



農業で働く手段



リスクが少なく、誰にでもチャンスがあるのが雇用就農



他業種で得られる農業に役立つスキル

| 農協・農業資材会社 | 車両整備工場 農機具サービス | 行政・法律関係 | 一般企業 | 建設関係 |
|--|--|--|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・市場の知識 ・トラックの配車 ・農薬・肥料の知識 ・農業資材の知識 ・大規模農家の情報 | <ul style="list-style-type: none"> ・農業用車両の整備 ・農機具の修理 | <ul style="list-style-type: none"> ・決算業務 ・農地の手続き ・税金の計算 ・補助金の申請 ・社会保険手続き ・農業共済 | <ul style="list-style-type: none"> ・労務管理 ・営業・新規開拓 ・給与計算 ・雇用保険 ・オフィスソフト | <ul style="list-style-type: none"> ・建設機械の操縦 ・農地測量 ・農業施設建築 ・建物の修繕 ・圃場整備 ・除雪作業 |

ここには一例として記載していますが、たくさんの仕事は農業と関わりを持っています。農家は自分自身で出来ない事をお金を払って外注します。スキルを習得することで外注が減り、営農コストの削減につながります。



正社員

周年で雇用 4月・11月は8時間勤務、週休2日
5月～10月は農繁期となり、朝5時から夕方5時まで勤務、月3日ほどの休日
12月～3月は農閑期となり、除雪など必要な時に入社、週休4日～5日
(アルバイトや副業は自由としている)

季節雇用 (パート)

4月～10月までフルタイム勤務 退職後に雇用保険を受給
8月～9月の繁忙期だけフルタイム勤務
午前だけ、午後だけなど柔軟なパートタイム勤務

アルバイト

本職出勤前に朝5時から7時まで勤務
子育ての合間を利用し、午前中だけ勤務
学生が土日に勤務



多様な働き方ができる工夫

作業を簡素化し、習得しやすくする

作業を細分化し、単純な仕事や繰り返しの作業を準備することでアルバイトで短時間の働き方でも活躍できるようにする。

天候に左右されない仕事を準備する

悪天候の中で作業をするのは効率も悪いし危険も伴う。

急に休みにしてしまっただけでは従業員の給与が減ってしまう。

屋内で出来る作業やハウス内作業を常に用意することで安心して出勤してもらえるようにしている。

余裕を持った人員配置

社員や家族の急な体調不良・用事でも気兼ねなく休暇をとれる雰囲気を作る。

正社員は急な欠勤もすべて有給休暇とすることで給与を安定させる。



働きやすい環境整備

熱中症対策

基本的な対策は真夏のお昼前後は室内作業とすることです。
空調服や日除けは会社支給し、全員に装着してもらっています。
休憩もこまめに取り水分補給を徹底しています。
何よりも、無理をさせない事が大切です。そのためにも、時間・人員に余裕を持った作業計画を立てられるように意識しています。

休憩室・シャワー室

会社でお昼休みをとる人にもしっかりと体力を回復してもらえるように、エアコンがある休憩室を用意しています。
泊りでの短期アルバイトや研修生が利用できる宿泊スペースとシャワー室を設けています。

屋外トイレ

社員が利用できるよう、屋外の花卉圃場に設置しています。

